

小中学生約160人にバスケットボールの基本 仙台89ERSバスケットボールクリニック

バスケしようよ！

ホワイトキューブ

ミニバスケットボール教室 生徒募集

楽しいから みんなおいでよ～

- 練習日 毎週月・木・金曜日18:30～20:30
- 場所 ホワイトキューブ
- 会費 月2,500円(入会金、スポーツ保険料別途)
- ☎ホワイトキューブ ☎22-1290

白石ミニバスケットボールクラブ
メンバー募集

ミニバスケットボールの新しいチームができました。ミニバスケットボールは登録した多くの選手が試合に出場できるルールがあるので、一生懸命練習すれば、学年、経験にかかわらず活躍できます。現在、白石第二小学校、越河小学校の3年～6年生が楽しく練習しています。一緒にミニバスケットボールを楽しみましょう！ 来年3月に開催される「bjリーグ2013-2014シーズン公式戦」のエキシビジョンマッチにも出場予定です。

- 練習日 毎週火・金曜日17:00～19:00
土曜日9:00～12:00
- 場所 白石第二小学校体育館
- 会費 月3,000円(入会金、スポーツ保険料別途)
- ☎高橋 ☎090-2600-8360



▲プロの親身の指導を受けながら心地よい汗を流す参加者たち

9月23日、「仙台89ERSバスケットボールクリニック」(建築工房大槻主催)が東中学校で開催されました。クリニックには、市内外の中学生約90人と4つのミニバスケットボールクラブの小学生約70人が参加。仙台89ERS河内ヘッドコーチや選手11人からドリブルやシュートの基本を学んだ後、ミニゲームやフリースロー大会などを選手と一緒に楽しみました。参加者は、「プロ選手から教えてもらったことを活かして、次の試合で勝ちたいです。バスケットボールがますます楽しくなりました」と笑顔で話してくれました。

平成26年3月8日・9日の2日間、ホワイトキューブで「bjリーグ2013-2014シーズン公式戦」の開催が決定！ 公式戦の前には、クリニックに参加した小中学生のチームと福島県のチームとのエキシビジョンマッチも行われる予定です。お楽しみに！

小原小学校の児童が全国大会に挑戦！

全日本小学生ソフトテニス選手権大会に 小室宗士くんが出場

8月1日～4日の4日間、山梨県甲府市などで開催された「第30回全日本小学生ソフトテニス選手権大会」に、小原小学校の小室宗士くん(6年)が出場しました。小室くんは、個人戦と団体戦に宮城県代表として出場。個人戦では、1回戦を4-1で勝利。2回戦は、昨年の全国小学生白子大会で優勝した選手を相手に、ファイナルまでもつれ込む苦しい試合になりましたが4-3で見事勝利しました。続いて行われた3回戦は、昨年の全国チャンピオンを破って望みましたが、流れをつかみきれず1-4で残念ながら破れました。

団体戦では、予選リーグ1回戦、2回戦をいずれも3-0で快勝し、決勝トーナメントに出場！ 決勝トーナメント1回戦は、小室くんペアは4-1で勝利しましたが、ほかのペア2組が破れ、1-2で敗退しましたが、全国9位に入賞しました。

小室くんがソフトテニスをはじめたのは小学2年生。以来、白石ソフトテニススポーツ少年団(大野稔代表指導者)で毎週練習に励んでいます。小室くんは、「くやしい思いもりましたがこんな良い経験ができたのは、監督やコーチ、いつも応援してくれた家族や地域の人たちのおかげ。感謝し、これからも目標を持って努力していきたい」と大会を振り返りました。



元気に100歳おめでとうございます

祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈

市では、市内に3年以上居住する満100歳を迎えられた方の長寿をお祝いし、祝詞と松竹梅敬老祝金を支給しています。9月1日現在、本年度に満100歳を迎えられる方は、男性4人、女性8人。来年度は、男性1人、女性15人が満100歳の誕生日を迎えられます。9月～10月に満100歳を迎えられた方々を風間市長が訪問し、祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈。ご家族の状況や長寿の秘訣などを伺いながら、満100歳を迎えられた方々の長寿をご家族などと一緒にお祝いしました。これからもお元気でお過ごしください。

佐藤茂さん(斎川)



(左) 耕耘機で畑を耕す茂さん。「体が動く限り農業は続けたい」と話す



(右) 茂さんの長寿を祝うご家族やご親族

今月号の表紙で、すいすい軽やかな足取りで自転車を乗りこなす、恐るべし満100歳として登場した佐藤茂さん。茂さんは10月8日、自宅で満100歳の誕生日を迎えました。茂さんは斎川のご出身で、仕事は家業の農業に従事。農閑期には、山仕事や焚き物切りなどをしながら、7人の子どもを育て、現在は孫が4人、ひ孫が7人います。今も自宅から1km先の田まで自転車で出掛け農業に励ん

でいる茂さん。運動不足解消のため、週に数回、自宅付近の山道など約4kmを自転車で走っているそうです。

好き嫌いはなく、好きな食べ物はかぼちゃ。テレビは時代劇が好きで、特に水戸黄門がお気に入り！ 長生きの秘訣は、「山仕事で体を鍛えてきたことや、毎朝コップ1杯の水を飲むこと、そして、自家製のニンニクみそを食べること」と、笑顔で話していました。

佐藤トメヨさん(福岡蔵本)



▲トメヨさんの長寿を祝うご家族やご親族

佐藤トメヨさんは9月20日、自宅で満100歳の誕生日を迎えました。トメヨさんは大平坂谷のご出身で、結婚後は、家業の農業に従事。26歳の時に夫を戦争で亡くし、苦勞して子どもを1人育て、現在は孫が3人、ひ孫が4人います。普段は、庭先に出て外を眺めたり、週3回デイサービスを利用したりしているというトメヨさん。長寿の秘訣は、「好き嫌いをなく食べ、間食をしないこと、のんびりした穏やかな性格だからではないでしょうか」と、話してくれました。

石田長さん(不澄ヶ池)



▲長さんの長寿を祝うご家族やご親族と施設職員

石田長さんは10月12日、グループホーム幸福の郷で満100歳の誕生日を迎えました。長さんは丸森町大内のご出身で、教員としてお勤めになり、市内の大鷹沢小学校に勤務されたこともあったそうです。2人の子どもを育て、現在は孫が4人います。普段は毎日、新聞を隅から隅まで読み、日記を書いているという長さん。好きな食べ物は、甘いものや天ぷらで、長生きの秘訣は、「早寝、早起きの規則正しい生活と、90歳くらいまで畑仕事をしてきたことでは」と、ご家族が話されていました。